

1 アッシュベリーの20年産 牡

父：ハーツクライ 母の父：Any Given Saturday(USA)
 2020年3月2日生(黒鹿毛) 美浦・大竹正博厩舎 入厩予定
 生産：(有)ビクトリーホースランチ 繋養牧場：(有)ビクトリーホースランチ

全400口 総額4,000万円／一口出資金100,000円／月々の維持費 1,750円／1口



ハーツクライ 鹿毛 2001年	サンデーサイレンス(USA) 青鹿毛 1986年	Halo(USA) Wishing Well(USA)
	アイリッシュダンス 鹿毛 1990年	トニービン(IRE) ビューパーダンス(USA)
アッシュベリー 栗毛 2009年	Any Given Saturday(USA) 黒鹿毛 2004年	Distorted Humor(USA) Weekend in Indy(USA)
	アシェラフ(USA) 鹿毛 2000年	Deputy Minister(CAN) Cinnamon Sugar(IRE)

Northern Dancer S5×M5

Family Line

母 アッシュベリー

出走。本馬は第6仔。

エヴェリーナ：1勝
タイキフェルヴール：5勝 師走S(L)
 タイキフォース：1勝、現役

祖母 アシェラフ

2勝。
 ジャンニーナ：[高知]7勝

曾祖母 Cinnamon Sugar

米国産、6勝。
 ロングルックH(G2)、
 エイコーンS(G1)2着、マザーグースS(G1)2着、
 ガゼルH(G1)2着

4代母 Sugar and Spice

米国産、5勝。
 マザーグースS(G1)、アシュランドS(G2)、コティリオンS(G2)、
 レイディーズH(G1)2着
 [孫]**All Spice**(USA)：米4勝
 [曾孫]**Country Flavor**(USA)：米10勝 ハンジンC(G3)

Broodmare Sire

母の父 Any Given Saturday(USA)

2004年生 黒鹿毛 米国産

【競走成績】
 11戦6勝
 ハスケル招待S(G1)、ブルックリンH(G2)、
 ドゥワイアS(G2)

【母の父として】

Maven(USA)：ボワ賞(G3)
タイキフェルヴール：師走S(L)
Dynamic Racer(USA)：ジェフルビーS(G3)2着

TRAINER 大竹正博 調教師(美浦)

1969年12月30日生 東京都出身
 2008年開業 JRA通算289勝

【主な管理馬】
 プラストワンピース：有馬記念(G1)
 ルージュバック：オールカマー(G2)
 グレーターロンドン：中京記念(G3)
 ザダル：エプソムC(G3)

※成績は2021年6月22日現在

Sire

父 ハーツクライ

2001年生 鹿毛 千歳産
 【競走成績】
 国内：17戦4勝 海外：2戦1勝
 ドバイシーマクラシック(G1)、有馬記念(G1)、
 京都新聞杯(G2)、ジャパンC(G1)2着、
 宝塚記念(G1)2着

【直近3年の種付頭数】

2018年174頭、2019年180頭、2020年71頭

【代表産駒】

リスグラシュー 有馬記念(G1)
 ジャスタウェイ 安田記念(G1)
 スワーヴリチャード ジャパンC(G1)



©上田 美貴子

(有)大樹ファーム 荻野豊代表のコメント

「"勝負の年"の火蓋を落とすのは"勝負の馬"。父ハーツクライ、母アッシュベリーの牡馬。7月時点で450kgを超える雄大な馬体を持ち、全体的に大人びた印象を与えるシルエットで、佇まいからは品性を感じますね。実際はやんちゃ盛りのオトコの子ですが、自分が良く見える立ち姿を持っており、スッとポーズが決まるあたりに、本馬のただならぬ素質の片鱗を見ているようです。太く長い首を、ボリュームのある胸肩が支え、流れるようなボディラインの先には、大きなトモを有しています。足長なバランスでありながら、華奢な印象を抱かせないのは、主要なパーツにはしっかりと肉付けがされていることに起因します。放牧地ではその馬体を大きく伸ばし、力強くも優雅な走りを見せてくれており、先ほど触れた通り、足長なバランスであることから、まだまだ馬格の成長の余地が広がっています。長兄は重賞級のエンジンを積みながらも、故障に泣いたオープン馬。次兄は2勝目を目前に控え、今後スビルバグ産駒を引っ張っていくであろう大物。本馬は一つ空胎を挟んで2年分のエネルギーを惜しみなく注がれた元気印。20年産募集馬ラインナップのトップを飾るに相応しい仔に育ってくれました。"TEAM TAIKI×ビクトリーホースランチ"を象徴する馬になってくれることでしょう。」